

## 第7章 チェックリスト、記載表のフォーマット集

災害対策本部と各部門の責任者、各部門の責任者と現場の職員、応援者との間を有機的に繋ぐものとして、下記に示すチェックリストや記載表が役に立つ。自分の役割がよくわからなくても、チェックリストや記載表を記入することで、自ずと自分の役割が見えてくるはずである。下記に主なフォーマットの具体例を示す。

(本部用)

- 本部情報収集一覧表 (別紙1)
- 本部決定事項の内訳 (別紙2)
- 災害時責任者配置一覧表 (別紙3)
- 災害時報告書本部集計表
  - (1)被災状況報告書提出確認表 (別紙4)
  - (2)職員被災状況集計表 (別紙5)
  - (3)入院患者集計表 [略]
  - (4)病院現状報告一覧表 [略]

(部門別)

- 災害時連絡一覧表 [略]
- 職員集合登録(出勤状況)表 (別紙6)
- 職員被災状況表 (別紙7)
- 外来・病棟現状報告書 (別紙8)
- 外来・病棟状況一覧表 (別紙9)
- 外来・入院患者一覧表 (別紙10)
- 被災状況報告書(部門別) (別紙11~17)
- 防災措置点検報告書(部門別) (別紙18~22)
- 応援者名簿 (別紙23)

(その他)

- 物資受け払いリスト (別紙24)
- 送り状、送り状(控え) [略]
- 受領書 [略]

## 本部情報収集一覧表 (対外的、院内)

対外的	1. 医師会	( )
	2. 消防局	( )
	3. ボランティア団体	( )
院内	1. 通信手段の使用可否	( )
	通常電話回線	( )
	携帯電話	( )
	2. 在院患者数・空ベット・受入ベット設置数	( )
	3. 火災等の2次災害	( )
	4. 人的被害	( )
	・患者 ・職員	( )
	5. ライフライン	( )
	・電気・ガス・水・下水・食料	( )
	6. 建物損壊状況	( )
	・建物・天井・壁・床・窓ガラス	( )
	障害物撤去状況	( )
	7. 備品	( )
	備品物品	( )
	医療用機器	( )
	配管	( )
	・酸素・吸引・圧縮空気	( )
	8. 医薬品の確保状況	( )
	9. 職員招集状況	( )
	10. ボランティアの招集状況	( )
	11. 駐車場の状況	( )

- 報告書は、集計して表示する。
- 情報・指示の伝達は、放送設備、記録物、責任者を通じて行う。

## 対策本部の決定事項の内訳

1. 全職員の招集
2. 病院運営の可否  
通常外来（正面玄関）の閉鎖、予定手術の中止、退院可能な在院患者の退院指示
3. 避難の必要性の決定  
・避難経路・避難順序・運搬手段・搬送先
4. 日本赤十字社兵庫県支部の事務局長より病院長に対して、救護班派遣要請があった時、又は、支部長の指示があったものとした時の派遣
5. 日本赤十字社兵庫県支部へ応援要請
6. 各部門責任者の選出
7. 応援者受入れ準備（配置場所、宿泊場所等）
8. 既入院患者の後方病院転送  
・転院搬送方法の決定・搬送先
9. 各部門の人員の過不足を把握し、人員再配分
10. 不足物品の集計と搬送依頼
11. 建物の損壊等による避難・誘導・散乱物の整理等、2次災害の防止等考えられる全ての安全防護措置の指示伝達

### 災害時責任者配置一覧表

	担当区分	責任者
医 局	トリアージ	
	2階病棟	
	3階病棟	
看 護 部	本部担当	看護婦長
	応援者の調整	〃
	手術・特殊検査・中材	手術部婦長
	医療資材供給	〃
	外 来	治療棟婦長
	遺体の安置	治療棟看護係長
	2階病棟	病棟看護係長
3階病棟	病棟看護係長	
事 務 部	水・食料の確保	庶務課長
	清掃・洗濯	〃
	物資の調達	会計課長
	建物・設備管理	〃
	情報・外部連携	医事課長
薬 剤 部	薬剤部全般	薬剤部長
放射線部	放射線部全般	放射線課長
検 査 部	検査部全般	検査課長
栄 養 課	栄養課全般	栄養課長

### 災害時報告書本部集計表 1) 被害状況報告書提出確認表

部 門 名	確 認	提 出 者	チェック時間
会計 (建物全般)			:
ボ イ ラ ー			:
電 気			:
栄 養			:
洗 濯 室			:
リ ネ ン 室			:
訪 問 看 護			:
警 備 員 室			:
医 事 課			:
薬 剤			:
放 射 線			:
検 査			:
手 術 ・ 中 材			:
医 局			:
ド ッ ク 室			:
リ ハ ビ リ 室			:
外 来 部 門			:
2 階 病 棟			:
3 階 病 棟			:
看 護 部 長 室			:







外来部門

### 被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

職員 状況	軽症	名	出勤者	名
	中症	名	連絡可能者	名
	重症	名	連絡不可能者	名
	死亡	名	不明者	名

内科	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

外科	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

整形外科	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

救急外来	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

内視鏡室	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

手術部・中材

### 被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

職員 状況	軽症	名	出勤者	名
	中症	名	連絡可能者	名
	重症	名	連絡不可能者	名
	死亡	名	不明者	名

備蓄品状況		
衛生材料	ガーゼ	カスト
		パック
	縫帯	本
医療器材	綿球	パック
	デイスボ注射器	平時 %
医療器材	銀子	セット
	縫合セット	セット

手術室使用状況		使用可能○		一部使用不能△		不能×			
	使用中	電気	電話	酸素	吸引	麻酔器	モニター	麻酔カート	使用可能
OP-1	病棟								
OP-2	病棟								

医療機器状況			
オートクレーブ	No 1	使用可	使用不可
	No 2	使用可	使用不可
EGO滅菌器		使用可	使用不可
超音波洗浄機		使用可	使用不可

中材	設備損壊状況	窓ガラス・壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
		避難経路の確保	: 困難・可能
		電気	: 使用不能・一部不能・使用可能
		電話	: 不通・一部不通・通話可能
		水道	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		医療ガス	: 使用不能・一部使用不能・使用可能
		排水(トイレ等)	: 不可・一部使用不能・使用可能

その他 特別連絡事項	※手術可能 件 否
------------	-----------

(2F・3F) 病棟  
被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

入院患者数	名
担送患者	名
護送患者	名
独歩患者	名
外出・泊	名
家族付き添い数	名
面会者数	名

患者状況	：	即治療を要する患者	名	
		死亡	名	
		重症	名	
		中等	名	
		軽症	名	
職 員 状 況	軽症	名	出勤者	名
	中症	名	連絡可能者	名
	重症	名	連絡不可能者	名
	死亡	名	不明者	名

設備損壊状況	壁・天井等の損壊	：	有	・	無		
	窓ガラス	：	有	・	無		
	避難経路の確保	：	困難	・	可能		
	電気	：	使用不能	・	一部不能	・	使用可能
	電話	：	不通	・	一部不通	・	通話可能
	水道	：	使用不能	・	一部使用不能	・	使用可能
	医療ガス	：	使用不能	・	一部使用不能	・	使用可能
	排水(トイレ等)	：	不可	・	一部使用不能	・	使用可能
即対応を要すること							

患者受け入れ可能数	
空床数	床
臨時ベッド収容可能数	床

レスピレーター使用台数	台
レスピレーター使用可能数	台
レスピレーター使用不能数	台

その他 特別連絡事項

薬剤部  
被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

職員状況	氏名	帰宅希望者氏名
死亡	(名)	
重症	(名)	
中等	(名)	
軽症	(名)	
行方不明	(名)	残留志願者氏名
家族の済	(名)	
安否確認	未(名)	

設備損壊状況	壁・天井等の損壊	：	有	・	無		
	避難経路の確保	：	困難	・	可能		
	電気	：	使用不能	・	一部使用不能	・	使用可能
	電話	：	不通	・	一部不通	・	通話可能
	水道	：	使用不能	・	一部使用不能	・	使用可能
	ガス	：	使用不能	・	一部使用不能	・	使用可能
	排水	：	不可	・	一部使用不能	・	使用可能

薬剤部機器損壊状況				
調剤室				
コンピューター	使用可	(台)	不可	(台)
自動散剤分包機	使用可	(台)	不可	(台)
散剤混合器	使用可	(台)	不可	(台)
自動天秤	使用可	(台)	不可	(台)
薬品保冷库	使用可	(台)	不可	(台)
血液保冷库	使用可	(台)	不可	(台)
血液フリーザー	使用可	(台)	不可	(台)
注射室				
コンピューター	使用可	(台)	不可	(台)
薬品保冷库	使用可	(台)	不可	(台)

緊急依頼性			
調剤薬品被災状況	有	・	無
注射薬品被災状況	有	・	無
血液及び血液製剤被災状況	有	・	無
薬剤師充足率	充分有	・	不足無

その他 特別連絡事項

放射線部  
被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

職員状況	
死亡・行方不明者	( )
負傷者	( )
勤務可能者	( )
撮影室患者状況	
一般撮影室	( )
断層撮影室	( )
X線テレビ室	( )
C T 室	( )
設備損壊状況	
壁・天井等の損壊	: 有 ・ 無
避難経路の確保	: 困難 ・ 可能
電気	: 使用不能 ・ 一部使用不能 ・ 使用可能
水道	: 使用不能 ・ 一部使用不能 ・ 使用可能
電話	: 不通 ・ 一部不通 ・ 通話可能
医療ガス	: 使用不能 ・ 一部使用不能 ・ 使用可能
排水	: 不可 ・ 一部使用不能 ・ 使用可能
放射線機器等損壊状況	
一般撮影装置	使用可 ・ 不可
断層装置	使用可 ・ 不可
X線テレビ装置	使用可 ・ 不可
C T 装置	使用可 ・ 不可
回診用X線装置	使用可 ・ 不可
外科用イメージ	使用可 ・ 不可
暗室(自動現像機)	使用可 ・ 不可
その他 特別連絡事項	

検査部  
被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

検査部内患者状況	
血液検査室	( )
生理検査室	( )
脳波検査室	( )
超音波室	( )
検査部機器等損壊状況	
自動分析装置	① 使用可 ・ 不可 ② 使用可 ・ 不可
電解質検査装置	① 使用可 ・ 不可
血球計数装置	① 使用可 ・ 不可
免疫検査装置	① 使用可 ・ 不可
心電計	① 使用可 ・ 不可
肺機能装置	① 使用可 ・ 不可
脳波計	① 使用可 ・ 不可
クリーンベンチ	① 使用可 ・ 不可
オートクレーブ	① 使用可 ・ 不可
薬用保冷庫(冷蔵庫)	① 使用可 ・ 不可 ② 使用可 ・ 不可
恒温槽	① 使用可 ・ 不可
乾熱器	① 使用可 ・ 不可
遠心器	① 使用可 ・ 不可 ② 使用可 ・ 不可
顕微鏡	① 使用可 ・ 不可 ② 使用可 ・ 不可 ③ 使用可 ・ 不可

栄養課

被災状況報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

職員状況	死亡	名	死亡者氏名等
	重症	名	
	中等	名	
	軽症	名	

設備損壊状況	壁・天井等の損壊	有	無
	窓 ガラス	有	無
	避難経路の確保	困難	可能
	電気	使用不能	一部使用不能・使用可能
	電話	不通	一部不通・通話可能
	水道	使用不能	一部使用不能・使用可能
	都市ガス	使用不能	一部使用不能・使用可能
	排水	不可	一部使用不能・使用可能
	調理室の使用	不可	一部使用不能・使用可能
	蒸気	不可	一部使用不能・使用可能
	天井からの水もれ	有	無

食料品等備蓄状況

〈非常食献立〉			
患者	固形食 ( ) 人分	( ) 日分確保	
	流動食 ( ) 人分	( ) 日分確保	
	ミルク ( ) 人分	( ) 日分確保	
	水 ( ) 人分	( ) 日分確保	
職員	( ) 人分	( ) 日分確保	
〈米の備蓄〉			
米	( ) 人分	( ) 日分確保	
味噌	( ) 人分	( ) 日分確保	
〈燃料備蓄〉			
プロパンガス	プロパンガス用コンロ・カセットコンロ・電気ポット・ホットプレート・電子レンジ・トースター		
50kg	( ) 本		
8kg	( ) 本	( ) 日分確保	

その他	特別連絡事項
	・建物の周辺に放火されやすい物品がないか

(2F・3F) 病棟

防災措置点検報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

点検内容	チェック	
1 二次災害の防止		
火気使用を中止し(又は制限)出火防止をする	済	未
消火器・消火栓の設置場所を確認し固定する	済	未
防火扉の設置場所を確認する	済	未
2 入院患者の確認		
即治療を要する患者数	( )	名
患者数(外出・外泊)、救護区分の確認をする	済	未
避難時、搬送の優先順位を確認する	済	未
面会人を帰宅させる	済	未
3 避難路の経路の確保		
廊下、階段、非常口の障害物の除去を行う	済	未
防火シャッター・防火ドアの回りに物が置いていないか確認する	済	未
病室入り口のドアを開放、窓の安全ストッパーを外す	済	未
4 入院患者の安全確保		
ベッド、オーバーテーブル、床頭台等の生理整頓	済	未
点滴台はベッドに取り付け、ルートはヘパリンロックの準備をする	済	未
窓際カーテンは閉める	済	未
コンセントの確認(自家発電)	済	未
5 設備・備品の散乱、落下、破損防止	済	未
6 非常持ち出し物品、非常用品の準備および確保		
入退院簿	済	未
管理日誌・入院患者カルテ・外来患者カルテ・X-P	済	未
懐中電灯・電池・スパナ・工具類・ガムテープ(布)等が揃っている	済	未
緊急カート、処置カート、衛生材料、点滴セット等まとめておく	済	未
7 医療ガス対策		
酸素、圧縮空気の元栓の場所を確認する	済	未
酸素ボンベを確保し、酸素架台で必要な患者の頭側に取り付ける	済	未
8 職員の非常召集	済	未
9 患者の不安の緩和		
正確な情報を把握し患者に十分な説明をする	済	未
患者指導と常備薬用意(ニトロベン、喘息発作に吸入薬など)	済	未
10 自主点検記録チェック:別紙	済	未



検査部

## 防災措置点検報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

点 検 内 容	チェック	
	無	有
1 外壁に亀裂はないか	無	有
2 看板（サイン関係も含む）の取り付け状況は	良	悪
3 窓ガラスに破損や落下の危険はないか	無	有
4 窓ガラス等破損・落下物の下に品物等ないか	無	有
5 ガス容器の固定状況は	良	悪
6 ガス配管に異常はないか	無	有
7 消火器の固定状況は（設置場所の確認を含めて）	良	悪
8 非常用扉を開放したか	済	未
9 誘導灯は点灯しているか	済	未
10 火気使用の使用制限は、安全性は	良	悪
11 防火扉の作動はどうか	可	不可
12 試薬等薬品の保管状況は	良	悪
13 薬品の在庫の確認は	済	未
14 試薬会社へ協力要請したか	済	未
15 実験台上の医療機器・器具類は床に置いたか	済	未
16 試薬棚やキャビネットは壁面に固定したか	済	未
17 車付きワゴンや台は固定したか	済	未
18 清潔なポリタンクに水を汲み置いたか	済	未
19 花瓶・テレビ・コンピューター等は床に置いたか	済	未
20 危険薬品の措置はしたか（毒性・揮発性等）	済	未
21 感染性のある（血液、細菌、器具等）物の処理は	済	未
22 カーテン・ブラインドは閉めたか	済	未
23 廊下・出入口・階段・非常口に障害物はないか	無	有
24 各室の重要物品は確認しまとめたか	済	未
25 各検査機器の使用可、不可を報告したか	済	未

栄養課

## 防災措置点検報告書

平成 年 月 日 時 分

報告者

点 検 内 容	チェック	
	良	悪
1 火気使用の使用制限は、安全性は	良	悪
2 窓ガラスに破損や落下の危険性はないか	無	有
3 消火機器類の点検		
(1)消火栓、消火器、防火扉の場所を確認したか	済	未
(2)消火栓、消火器、防火扉の動作準備を確認したか	済	未
(3)消火作業の障害物を除去したか	済	未
4 調理用熱源の点検		
(1)都市ガスの使用可否の点検	済	未
(2)プロパンガスの使用可否の点検	済	未
(3)電気容量の点検と確保はしたか	済	未
5 調理用水の点検		
(1)水道水の使用の可否の点検	済	未
(2)非常用水の確保	済	未
(3)給水車の手配はできるか	可	不可
6 調理機器具類の点検		
(1)調理機器具類を床に置く	済	未
(2)配膳車を固定する	済	未
(3)車付ワゴンは固定する	済	未
(4)食器等を確保する	済	未
7 配膳用エレベーターの作動状況点検		
一般エレベーターの作動状況	可	不可
階段は使えるか	可	不可
防災設備は作動するか	可	不可
8 コンピューターを固定する	済	未
9 非常食の点検		
固形食（ ）人分 （ ）日分確保		
流動食（ ）人分 （ ）日分確保		
ミルク（ ）人分 （ ）日分確保		
10 調理人員の確保（委託業者を含め）（ ）人		

